



WiMAX USB TYPE WM3210U

つながりガイド

本書では、本商品WM3210UでWiMAXによる通信でネットワークに接続するための手順を説明します。

パソコンにUSBポート(USB2.0推奨)が装備されていることを確認してください。

事前にご利用のパソコンで下記を確認してください。

- WWWブラウザ (Internet Explorer などの) 接続設定が「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」になっていることを確認してください。右記は Windows Vista® で Internet Explorer 7.0 をご利用の場合の設定方法の一例です。お客様の接続環境 (ソフトウェアなど) によって変わりますので、詳細はプロバイダやソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- Internet Explorer を起動します。
 - [ツール] の [インターネットオプション] を選択します。
 - [接続] タブをクリックします。
 - ダイヤルアップの設定の欄で、[ダイヤルしない] を選択します。
 - [LANの設定] をクリックします。
 - [設定を自動的に検出する]、[自動構成スクリプトを使用する]、[LAN にプロキシサーバーを使用する] の [] を外します。
 - [OK] をクリックします。

お問い合わせ先 別紙を参照してください。

箱の中身をチェックしよう

不足しているものがありましたら、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。

- WM3210U 本体
ユーティリティや取扱説明書 (PDFファイル) も収録されています。
- つなぎかたガイド (本書)

PWRランプ (電源) — ACTランプ (通信表示)



取扱説明書 (PDF ファイル) について

①で、ユーティリティと一緒にインストールされます。本商品をお使いいただく前にあらかじめ確認していただきたい注意事項や、WiMAX Connection Utility の使い方などを記載しています。ご覧になる場合は、[スタート] (Windows® のロゴボタン) - [すべてのプログラム] - [WM3210U ユーティリティ] - [WM3210U 取扱説明書] をクリックしてください。
※PDF形式のファイルをお読みいただくためには、Acrobat Reader 5.0以上が必要です。Adobe ReaderまたはAcrobat Readerがインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードしてインストールしてください。

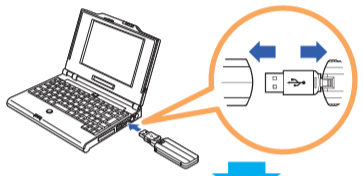
Windows®, Windows Vista® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Adobe Reader, Acrobat Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国およびその他の国における登録商標または商標です。WiMAX Forum は WiMAX Forum の登録商標です。WiMAX, WiMAX Forum ロゴ, WiMAX Forum Certified, および WiMAX Forum Certified ロゴは WiMAX Forum の商標です。その他すべての商標は、それぞれの権利者の所有物です。その他、各会社名、各製品名およびサービス名は各社の商標または登録商標です。

1 ドライバとユーティリティをインストールしよう

Windows® を起動する

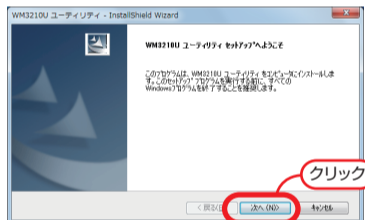
Administrator (権限のあるアカウント) でログインしてください。

パソコンに本商品を接続する

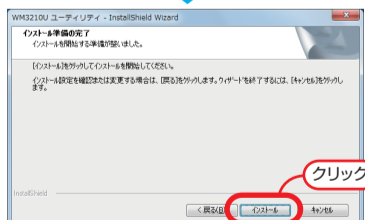
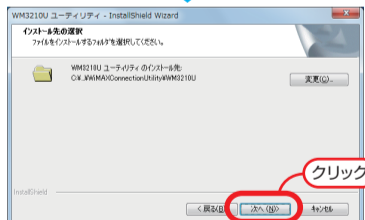
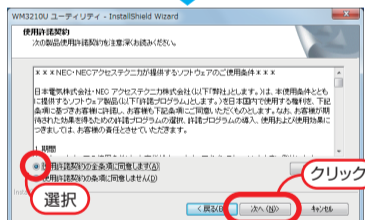


[自動再生] 画面が表示された場合は、[WiMaxSetup.exe の実行] をクリックする [自動再生] 画面が表示されるまで時間がかかることがあります。

ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[続行] または [はい] をクリックする



お使いのパソコン環境によっては、画面が表示されるまで時間がかかることがあります。



下記の画面が表示されることを確認する

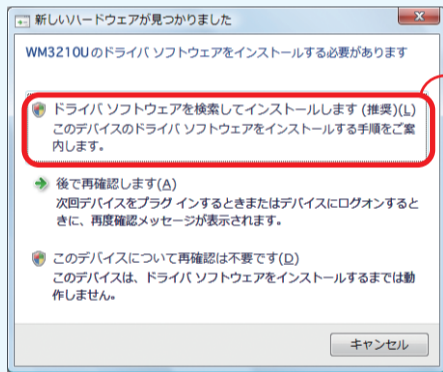


[自動再生] 画面が表示されない場合は

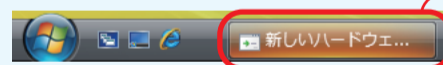
- [ファイル名を指定して実行] の画面を表示する
[Windows Vista®/Windows® 7 の場合]
[スタート] (Windows® のロゴボタン) - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [ファイル名を指定して実行] を選択
[Windows® XP の場合]
[スタート] - [ファイル名を指定して実行] を選択
- 名前の欄に、USB ドライブ名とファイル名を入力して [OK] をクリックする
(例) (USB ドライブが Q の場合)
Q:\¥WiMaxSetup.exe

Windows Vista®/Windows® 7 の場合 (画面は Windows Vista® の例です。)

下記の画面が表示された場合は、[ドライバソフトウェアを検索してインストールします (推奨)] をクリックする

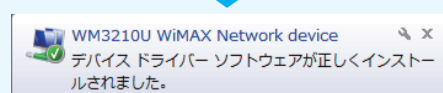
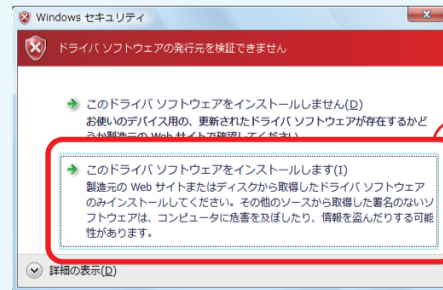


※上記の画面が表示されず、タスクバーに表示されている場合は、タスクバーの表示をクリックして上記の画面を開いてください。



ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[続行] をクリックする

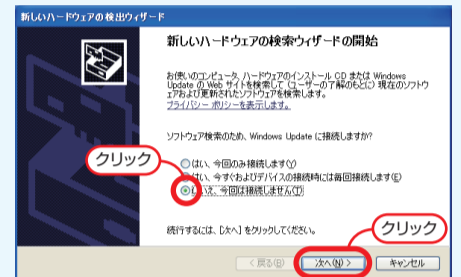
下記の画面が表示された場合は、[このドライバソフトウェアをインストールします] をクリックする



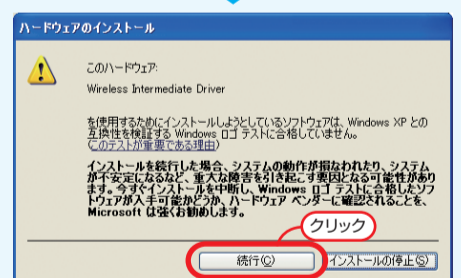
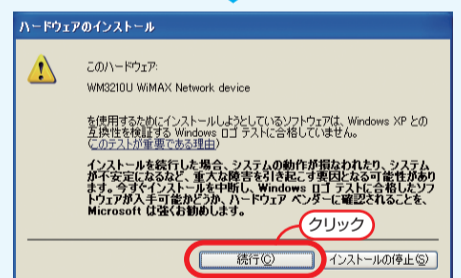
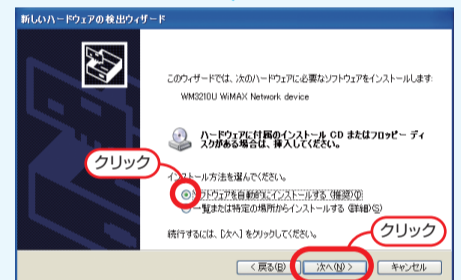
※上記の画面が表示されるまで時間がかかることがあります。

画面にしたがって、パソコンを再起動する

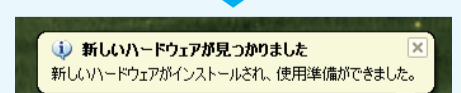
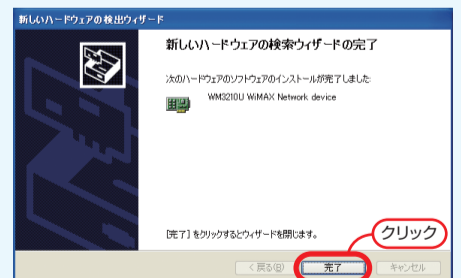
Windows® XP の場合



※「いいえ、今回は接続しません」をクリックし、[次へ] をクリックしてください。



※上記の画面が表示された場合は、[続行] をクリックしてください。



※上記の画面が表示されるまで時間がかかることがあります。

画面にしたがって、パソコンを再起動する

裏面へ進む

2 ネットワークに接続しよう

WiMAX Connection Utilityのメイン画面が表示され、自動的にネットワーク接続が開始される

- ※接続を中止したい場合は、[キャンセル]をクリックしてください。
- ※ネットワークに接続できない場合は、「トラブルシューティング」を参照してください。

(WiMAX Connection Utilityメイン画面)



(上記は接続中の画面です。)

しばらくすると、ACTランプが青点滅から青点灯に変わり、接続が完了する

接続が完了すると、通知領域(タスクトレイ)に通信状態が表示される



ネットワーク接続を切断する場合はネットワーク接続を切断する場合は、次の手順で切断してください。

- ①通知領域(タスクトレイ)にあるWiMAX Connection Utilityのアイコンをダブルクリックする(または右クリックする)
- ②[切断]をクリックする

WiMAX Connection Utilityが起動しない場合は

- [スタート] (Windows® のロゴボタン) - [すべてのプログラム] - [WM3210U ユーティリティ] - [Connection Utility] をクリックして起動します。
- ※デスクトップに表示されるショートカットアイコンをダブルクリックしても起動できます。

右上へ進む

3 インターネットに接続しよう

インターネットに接続して、接続状態を確認してみましょう。

※ACTランプが青点灯していることを確認してから、接続してください。

- ①WWWブラウザ (Internet Explorerなど) のアプリケーションを起動する
- ②外部のホームページを開く
(例) <http://www.necat.co.jp/>

インターネットに接続できないときは
→別紙に示すお問い合わせ先へお問い合わせください。

以上で本商品をご利用いただけます。

ソフトウェアの動作環境

- 下記のOSが正しく動作すること。
 - ・Windows Vista®またはWindows® XP (Service Pack 2または3) の日本語版かつ32ビット (x86) 版
 - ・Windows® 7の日本語版かつ32ビット (x86) 版または64ビット (x64) 版
- 推奨環境
 - Windows®の推奨環境以上のパーソナルコンピュータ
 - ハードディスクの空き容量：40MB以上
 - メモリ容量：Windows Vista®/Windows® 7の場合は、512MB以上を推奨
 - Windows® XPの場合は、256MB以上を推奨
 - 800×600High-Color以上表示可能なビデオカードを備えたパソコンと、同解像度以上に対応したカラーモニター

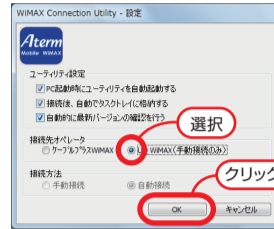
全国バンド切り替え機能を使って接続する

UQ WiMAXサービス (全国バンド) を利用される場合は、以下の手順で設定を変更してください。

UQ WiMAXを利用される場合は

- ▶UQ WiMAXサービスのご利用については、ご契約のWiMAX事業者にご確認ください。
- ▶UQ WiMAXサービスを利用される場合は、別途利用料金がかかります。

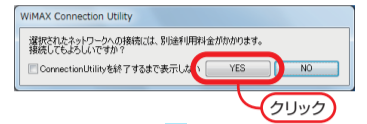
メイン画面の[設定]を開き、「接続先オペレータ」から「UQ WiMAX」を選択し、[OK]をクリックする



メイン画面に[UQ WiMAX]が表示されているのを確認し、[接続]をクリックする



接続確認の画面が表示されるので、メッセージを確認し、[YES]をクリックする



しばらくすると、ネットワークの接続が完了する



右上へ進む

「ケーブルプラス WiMAX」とは、KDDIの登録商標です。KDDIのサービスを利用した通信事業者が提供するWiMAXサービスの総称です。

ご利用いただくにあたって

- 本商品は日本国内での利用を前提にしています。海外に持ち出しでの使用はできません。
- サービスエリア内でも電波が伝わりにくい場所(屋内、車中、地下、トンネル内、ビル、山間部など)では、通信できなったり通信速度が低下する場合があります。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用にならない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることとなりますが、電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本商品は、高度な認証・暗号化技術を使った安全な通信が可能ですが、電波を利用する以上、第三者に通信を傍受される可能性があります。お客様ご自身の判断と責任において、お使いのパソコンのセキュリティに関する設定を行うことをお勧めします。

安全に正しくお使いいただくために

安全に正しくお使いいただくための表示について

ここでは、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全に正しくお使いいただくために守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。

- ⚠ **警告** : 人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- ⚠ **注意** : 人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の説明

- 警告・注意を促す記号
 - 発火注意
 - 感電注意
- 行為を禁止する記号
 - 一般禁止
 - 分解禁止
 - 水ぬれ禁止
 - ぬれ手禁止
 - 火気禁止
- 行為を指示する記号
 - 一般指示
 - 電源プラグをコンセントから抜く

警告

こんなときは

- 万一、煙が出ている、へんな臭いがあるなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐにパソコンの電源を切り、パソコンから本商品を取り出して、煙が出なくなるのを確認してから、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本商品のUSBコネクタに導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)が触れないようにしてください。また、隙間などから異物が入らないようにしてください。万一、異物が入った場合は、すぐにパソコンの電源を切り、パソコンから本商品を取り出し、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 強い衝撃を与えたり、落としたり、曲げたりしないでください。万一、落としたり破損した場合は、すぐにパソコンの電源を切り、パソコンから本商品を取り出して、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

禁止事項

- 本商品は家庭用のOA機器として設計されています。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム(幹線通信機器や電算機システムなど)では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。
- 本商品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。
- ぬれた手で本商品进行操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。

医用機器近くでの使用に関する注意

※下記記載は、「医療電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針(電波環境協議会)に準ずる。

- 挿込み型心臓ペースメーカーおよび挿込み型除細動器を装着されている場合は、装着部から本商品は22cm以上離して携行および使用してください。電波により挿込み型心臓ペースメーカーおよび挿込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に挿込み型心臓ペースメーカーおよび挿込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、パソコンの電源を切るようにしてください。電波により挿込み型心臓ペースメーカーおよび挿込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
- 医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。
 - ・手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には、本商品を持ち込まないでください。
 - ・病棟内では、パソコンの電源を切ってください。
 - ・ロビーなどであっても付近に医療電気機器がある場合は、パソコンの電源を切ってください。
 - ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示にしたがってください。
- 自宅療養などで医療機関の外で、挿込み型心臓ペースメーカーおよび挿込み型除細動器以外の医療電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医療電気機器メーカーなどにご確認ください。電波により医療電気機器の作動に影響を与える場合があります。

その他の注意事項

- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の接続を取り外してください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。
- 自動車やエレベータ、自動ドアなどの自動制御電子機器に影響が出る場合は、すぐに使用を中止してください。安全走行や安全運行を阻害する恐れがあります。
- 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器、または小さな金属類を置かないでください。また、屋外で使用する場合は、本商品が濡れないようにご注意ください。水や液体が中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがありますので、すぐにパソコンの電源を切り、パソコンから本商品を取り外して、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。

注意

設置場所

- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒーターなどの発熱器のそば、炎天下の車内など温度の高いところで使用、保管、放置しないでください。機器の変形、故障の原因となります。また、本商品の一部が熱くなり、やけどの原因となったり、内部の温度が上がって、火災の原因となることがあります。
- 温度変化の激しい場所(クーラーや暖房機のそばなど)に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。

禁止事項

- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。
- 屋外で使用時に雷が鳴りだしたら、すぐに電源を切って安全な場所へ移動してください。落雷による感電の原因となります。
- 取扱説明書にしたがって接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。

その他の注意事項

- 使用中は本商品が温かくなりますが、異常はありません。ただし、長時間にわたり一定箇所を触れたままになっていると、低温やけどを起こす可能性があります。